

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	議会事務局	No.	1
事業名	議会運営事業		
総合計画の体系	大分類	6	持続可能な地域経営
	小分類	—	
目的	議会の円滑な運営を図るため、事務の効率化をめざす。		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本会議、委員会、協議会の会議運営 ・ 会議録の作成 ・ 議員報酬及び共済事務 ・ 常任委員会の視察対応 ・ 特別委員会の事業推進 		
現在における経過又は課題	<p>【会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会は、議案の内容により、会議時間が長くなる傾向にある。 ・ 各協議会の資料は、会議前日までの配布が徹底してきており、議員の事前の論点整理がなされつつある。 <p>【ホームページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議録等、定例会に関する内容は随時更新しているが、議会からの情報発信手段の一つとして、掲載内容を含め、より多くの住民の方に見てもらえるような工夫が求められる。 <p>【議会改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 26 年 12 月議会で議会基本条例を制定し、平成 27 年 5 月 1 日から施行した。平成 27 年 11 月 7 日、同条例に基づく議会報告会を開催したが、引き続き、住民の方との意見交換の場を積極的に設け、開かれた議会を目指す必要がある。 		
平成 28 年度の目標又は改善策	<p>【会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会議や委員会の前に、正・副委員長打合せ、委員会協議会等を開催し、議論の前提となるポイントを議員全員が共有できるようにする。 ・ 協議会等に提出する説明資料は、できる限り会議 3 日前には議員に配布できるように徹底する。 <p>【ホームページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議決結果等は速やかに更新するとともに、ページ構成の検討や掲載内容の充実を図る。 <p>【議会改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会報告会の開催等、議会基本条例に基づく議会運営をサポートする。 		

■作業工程（当該年度）

月	作業内容
	<p>【定例会】…年4回（3月、6月、9月、12月）</p> <p>①開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案上程・提案説明</p> <p>②議案質疑、委員会付託</p> <p>③付議議案審査（総務建設常任委員会、文教福祉常任委員会）</p> <p>④一般質問</p> <p>⑤委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会</p> <p>【臨時会】…不定期</p> <p>①開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案上程・提案説明</p> <p>②議案質疑</p> <p>③討論、採決、閉会</p> <p>【協議会】…毎月（総務建設・文教福祉常任委員会協議会、全員協議会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常任委員会協議会は、議会（常任委員会の正・副委員長）と執行部が事前に審議案件の打合せをする。また、常任委員会協議会の審議事項のうち、議員全員への説明が必要と判断した案件については全員協議会の審議案件とする。 ・ 会議資料は、原則、議員に事前配布する。

□3 年間の目標

目標	.					
	.					
項目（単位）	H26 計画	H26 実績	H27 計画	H28 目標	H29 目標	H30 目標

□2 年後、3 年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H29 年度	.
H30 年度	.

■事業コスト

		単位	H26 年度決算額	H27 年度当初予算額	H28 年度計画額
事業費		千円	6,112	7,246	6,786
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工	1.2	1.2	1.2
	臨時職員	人工			
	計	人工	1.2	1.2	1.2

■平成 28 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

■平成 28 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容
消耗品費	220	▲115	改選時に予算計上する議員徽章、議員必携の減
委託料	3,623	▲494	議事録 ▲402 千円(定例会及び委員会以外を職員で対応) 写真撮影 ▲94 千円(改選時予算計上分) 健康診断 ▲8 千円 チラシ作成 10 千円(議会報告会)
庁用備品購入費	170	170	議員控室のノートパソコンの更新 (OSが Windows Vista で、サポート終了を迎える。)

■特記事項

--

■ 目標又は改善策に対する取組内容

【会議の充実】

- ・平成28年4月28日開催の部課長連絡会議にて、会議案件、資料提出等の手順や取扱いについて、文書により依頼・周知した。
- ・委員会協議会等への提出案件は原則すべて議題とし、その他案件の取扱いを改めた。

【ホームページによる周知】

- ・平成26年9月議会から一般質問を生中継・録画中継で配信してきたが、不適切発言の配信を考慮し、平成28年12月議会から録画中継のみに見直した。
- ・議会活動の住民への周知のため、年間スケジュール及び議員紹介のページを追加した。

【議会運営におけるサポート】

- ・平成28年11月12日（土）、豊田及び下小口の学習等共同利用施設で、議員の定数と報酬をテーマに開催した「議会との意見交換会」、議会報告会の企画・運営や事務手続きを定める議会報告会実施要綱の制定等をサポートした。

■ 評価

【会議の充実】

- ・議題案件の事前説明や資料の事前配布は定着しつつあるが、当日配布になるものもある。特に新規事業の案件はやむを得ない面もあるが、できる限り議員が資料を事前に目を通せるよう配慮していく必要がある。

【ホームページによる周知】

- ・ホームページを有効に活用しながらスケジュールの掲載内容を充実し、議会活動をより多くの住民の方に知ってもらえるような工夫が求められる。

【議会運営におけるサポート】

- ・2回目となる議会報告会は、議長から諮問を受けた議員の定数と報酬をテーマに「意見交換会」という形で開催した。議会報告会は要綱の制定により、今後、副議長を中心としたプロジェクトが運営することとなるため、住民の報告会への参加が増えるよう、事務局として引き続きサポートしていく必要がある。

事業別経営計画書【B】

■基礎情報

所属名	議会事務局	No.	2
事業名	議会広報事業		
総合計画の体系	大分類	6	持続可能な地域経営
	小分類	—	
目的	<p>町政に係る重要な情報を議会独自の視点で住民に周知し、多様な広報手段で、より多くの住民が議会と町政に関心を持つように努めることを目的とする。</p>		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会広報「議会だよりおおぐち」の編集及び発行 ・ 議会広報の視察対応 ・ ・ 		
現在における経過又は課題	<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「議会だよりおおぐち」は、議会広報として年4回発行している。限られた紙面で、定例会や委員会等で審議した経過について、より住民に「読んでもらえる」「分かりやすい」紙面づくりが求められる。 <p>【紙面づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「議会だよりおおぐち」の紙面の構成や内容はほぼ定着しており、読み手にとっては安心感がある一方、ワンパターン化している感は否めない。議会広報常任委員会で検討し、課題とした部分については、他の議会広報も参考にしながら見直しをしていく必要がある。 		
平成28年度の目標又は改善策	<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「議会だよりおおぐち」を通じて住民が議会に興味を持ってもらえるよう、情報を発信する。 <p>【紙面づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会広報常任委員会委員が、全国町村議会議長会等が主催する広報研修を受講することで、議会の内容を分かりやすく伝える技術や編集技術を習得し、その成果を紙面づくりに生かす。 ・ 「住民に読んでもらえる、わかりやすい紙面づくり」を目指し、委員会で責任を持って編集する。 		

■作業工程（当該年度）

月	作 業 内 容					
	ページ割付案	入稿	校正①	校正②	最終画面校正	納品
207号	3/定例会開会日	4/第1週	4/第2週	4/第3週	4/第4週	4/第4週
208号	6/定例会開会日	6/第4週	7/第1週	7/第3週	7/第3週	7/第4週
209号	9/定例会開会日	9/第4週	10/第1週	10/第3週	10/第3週	10/第4週
210号	11/定例会開会日	12/第4週	1/第2週	1/第4週	1/第4週	1/第5週

□3 年間の目標

目 標	.					
	.					
項 目（単位）	H26 計画	H26 実績	H27 計画	H28 目標	H29 目標	H30 目標

□2 年後、3 年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H29 年度	.
H30 年度	.

■事業コスト

		単位	H26 年度決算額	H27 年度当初予算額	H28 年度計画額
事業費		千円	1,462	1,830	2,020
(内特定財源)		千円			
人工	職員	人工	0.8	0.8	0.8
	臨時職員	人工			
	計	人工	0.8	0.8	0.8

■平成 28 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

■平成 28 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容
印刷製本費	1,650	190	配布戸数の増加による増刷、1ページ当たり単価の上昇

■特記事項

--

■ 目標又は改善策に対する取組内容

【情報発信】

- ・ 通常掲載している年4回の定例会の内容とは別に、「議会との意見交換会」（210号）を、委員会で内容やレイアウト等を検討・決定し、特集記事として掲載した。
- ・ 昨年度に引き続き、町広報紙に意見交換会に関するチラシを折り込むという議会運営委員会での検討・決定を経て、開催案内チラシと報告会速報版チラシを作成した。

【紙面づくり】

- ・ 「高齢者に可読性が低い」と指摘（町村議会広報全国コンクール審査委員）のあったオレンジ系の文字配色を、207号からブルー系に見直した。
- ・ 議会広報常任委員会で岩手県の金ヶ崎町及び矢巾町の両議会を視察後、議員が主体となった編集・取組みを参考に、209号から、委員と事務局の作業分担の見直し等の試行を開始した。

■ 評価

【情報発信】

- ・ 限られた紙面で、定例会の審議経過以外の特集記事を掲載することができた。
- ・ 議会報告会に関するチラシの作成は2回目となり、議会だよりの編集だけではない、委員会としての新たな取組みとなっている。

【紙面づくり】

- ・ 町村議会広報全国コンクールの講評で、ここ数年指摘され、懸案となっていた文字の配色を改善することができた。
- ・ 見出しを大きくしたり、余白を多くとったりするなどの紙面構成は、本町議会だよりの特徴として定着しており、読み手にとっては安心感がある。一方、視察した町議会では、定例会の結果を報告するだけでなく、議員が住民を取材し、その声を掲載するなど、議会広報を通して、議会と住民の距離を近づけるような工夫をしている。引き続き、より住民に「読んでもらえる」「分かりやすい」紙面づくりが求められる。